



まなびの扉

- 文化施設
- 滝川記念美術館「玉青館」 ☎36-2314
淡路人形浄瑠璃資料館 ☎43-5037
産業文化センター ☎38-0201
淡路人形浄瑠璃館 ☎52-0260
埋蔵文化財調査事務所 ☎42-3849
- 社会体育施設
- サンライズ淡路 ☎45-1411
西淡社会教育センター・西淡グラウンド ☎36-2027
ゆとりっく ☎36-5789
サンプール ☎42-4994
サイクリングターミナル ☎42-5310
三原健康広場 ☎42-5630
南淡B&G海洋センター ☎52-2404
阿万スポーツセンター ☎55-0652
賀集スポーツセンター ☎54-0779
文化体育館 ☎50-5077
吹上浜野外教育センター ☎55-0948
- 公民館等
- 働く婦人の家 ☎43-2326
緑公民館 ☎44-3008
西淡公民館 ☎37-3028
三原公民館 ☎43-5038
南淡公民館 ☎50-3048
松帆地区公民館 ☎36-2137
湊地区公民館 ☎36-2055
津井地区公民館 ☎38-0201
丸山地区公民館 ☎39-0210
阿那賀地区公民館 ☎39-0011
伊加利地区公民館 ☎39-0567
西淡志知公民館 ☎36-5526
榎列公民館 ☎42-2393
八木地区公民館 ☎42-5956
市地区公民館 ☎42-5957
神代地区公民館 ☎42-5958
三原志知公民館 ☎42-6343
賀集地区公民館 ☎54-0331
北阿万地区公民館 ☎55-0055
潮美台地区公民館 ☎52-0430
阿万地区公民館 ☎55-0046
灘地区公民館 ☎56-0001
沼島地区公民館 ☎57-0001

みんなで楽しく！ヨサコイソーラン教室

- ▽日時 11月24日(土) 午後1時30分～3時。全4回
- ▽場所 西淡公民館
- ▽受講料 千円(4回分)
- ▽対象 年長～大人。定員20人(先着順)。小学生以下は保護者同伴
- ▽申込み 西淡公民館 ☎37・3028

働く婦人の家クリスマスケーキづくり

- ▽日時 12月22日(土) ①午前の部 10時～正午 ②午後の部 11時30分～3時30分(各部とも定員20人)
- ▽場所 働く婦人の家調理室
- ▽材料費等 2千5百円程度
- ▽講師 角所美津子氏
- ▽持参品 エプロン、三角巾
- ▽申込み 働く婦人の家 ☎43・2326(先着順)
- くらしのセミナー「ほんまもん！うまいもん！淡路島」
- ▽日時 11月8日(木) 午後1時

みどりふれあい寄席

- ▽場所 淡路文化会館 講堂
- ▽内容 食育・料理研究家 坂本廣子氏による講演
- ▽参加費 無料
- 淡路生活科学センター ☎0799・85・0999



▲桂九雀

- ▽日時 11月11日(日) 午後1時30分
- ▽場所 緑市民センター
- ▽内容 落語(桂九雀ほか)
- ▽入場料 無料
- ▽入場料 無料
- 第19回淡路子ども心研修会「発達障害の指導」
- ▽日時 11月17日(土) 午後2時
- ▽場所 緑市民センター3階大ホール(入場無料)

スポーツクラブ21ひょうごペタンク交流大会

- ▽日時 11月25日(日) 午前9時30分(受付)
- ▽場所 灘漁港グラウンド
- ▽内容 上級、中級、初級に分かれて予選リーグと決勝トーナメント
- ▽種目 ダブルス、トリプルス
- ▽参加費 1人5百円(昼食付)
- ▽申込み 生涯学習文化振興課 ☎37・3020
- 第43回天体観測会
- しし座流星群を見よう
- ▽日時 11月18日(日) 午後8時～9時30分
- ▽場所 神代小学校校庭
- ▽その他 悪天候時は室内でプラネタリウム。参加費無料。保護者同伴
- 園くましろふれあい広場(木

第43回天体観測会

- しし座流星群を見よう
- ▽日時 11月18日(日) 午後8時～9時30分
- ▽場所 神代小学校校庭
- ▽その他 悪天候時は室内でプラネタリウム。参加費無料。保護者同伴
- 園くましろふれあい広場(木

●ぼくがラーメンたべるとき
長谷川義史作・絵(教育画劇)

「生身の人間が投球するリアルバッティングセンターがあるらしい…」都市伝説サイトで見つけた書き込みを頼りに、オレとオージマは北陸の小さな町、いわくつきの山、廃虚化した遊園地を右往左往。脱力青春ロードノベル。第2回タ・ヴィンチ文学賞優秀賞受賞作品。

●えほんであそぼうさんぽさんぽ1.2.3
村上勉作(教育評論社)

緑公民館図書室 ☎44-3008

●山下バッティングセンター
曾我部敦史著(メディアファクトリー)

「生身の人間が投球するリアルバッティングセンターがあるらしい…」都市伝説サイトで見つけた書き込みを頼りに、オレとオージマは北陸の小さな町、いわくつきの山、廃虚化した遊園地を右往左往。脱力青春ロードノベル。第2回タ・ヴィンチ文学賞優秀賞受賞作品。

●えほんであそぼうさんぽさんぽ1.2.3
村上勉作(教育評論社)

緑公民館図書室 ☎44-3008

●そうだ、葉っぱを売ろう！
過疎の町、どん底からの再生
横石知二著(ソフトバンククリエイティブ)

山々に囲まれた過疎の町、上勝町。農協の指導員としてこの町に赴任した青年は、あるとき葉っぱをお金に変えることを思いつく。その日から青年の悪戦苦闘の日々が始まった。徳島の小さな町の奇跡がついに書籍化。

●はたらきものナメケモノ
斉藤洋作/武田美穂絵(理論社)

南淡図書館 ☎53-0234

●おひさまいろのきもの
広野多珂子作・絵(福音館書店)

ある村に、目の見えないふうという女の子がいた。貧しい中でも母と楽しく暮らしていた。ある時、仲良しのさっちゃんときみちゃんが、おうちで秋祭り用のきものを作ってもらってる事を知り…。大正時代を背景に描かれた絵本。

●三面記事小説
角田光代著(文藝春秋)

三原図書館 ☎43-5037

●11月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	⑤	6	7	8	9	10
11	⑫	13	14	15	16	17
18	⑬	20	21	22	23	24
25	⑭	27	28	29	⑮	30

※○はおやすみです

～本と心のふれあいの場～

みんなの図書館

☆開館時間／9時30分～19時
ただし、日曜日・祝日は、午後5時まで
(緑・西淡公民館図書室は土曜日も5時まで)

☆休館日／月曜日・祝日の翌日・月末整理日(平日)

※三原図書館は、特別整理のための休館、11月30日(金)～12月6日(木)まで

今月のおすすめ図書

図書館からのお願い

図書館(室)は、高齢者から小さなお子さままで毎日多くの方が利用しています。お子さま連れでご来館の際は、お子さまから目を離さず、安全に楽しく利用できるよう、ご協力をお願いします。

私語や音読、携帯電話の使用は他の方のご迷惑になりますので、ご遠慮くださいますようお願いします。また、館内での飲食・喫煙はかたくお断りします。お互いにマナーを守って、快適に過ごしましょう。

児童館クラブ作品展

◆期間 11月15日(木)～29日(木)

◆場所 南淡図書館 1階展示室

◆内容 児童館クラブの作品(書道・図画・工作)

南あわじ市文化体育館

初回トレーニング講習会 受講者募集

トレーニングルームを利用する場合、初回のみ、講習会を受講していただきます

●対象者 16歳以上

●講習会受講料 500円

●1講習会定員 6人(完全予約制)

●講習時間 約1時間30分

●利用料金 200円(2回目以降)

※申込みは11月2日(金)午前8時30分から電話で受付。☎50-5077

※お子様連れでの受講はご遠慮ください

月日	曜日	第1講習時間	第2講習時間
11月10日	土	10:30～	14:00～
11月11日	日	10:30～	14:00～
11月16日	金	13:30～	19:00～

直原玉青善縁コレクション展／高野コレクションから

直原画伯の30年来のお弟子さんで、直原画伯が主宰した青玲社の機関誌「青玲」の編集者でもあった高野洋子さん

●申込み(助)淡路人形協会事務局 ☎37・3020

●淡路人形浄瑠璃名場面展(三原木偶づくり講座生作品展) 11月4日(日)まで

●淡路人形浄瑠璃名場面展「義経千本桜 道行初音旅」 来年8月まで

園 淡路人形浄瑠璃資料館 ☎43・5037

◆プロデューサー養成講座

▽日時 11月8日(木) 午後7時30分

▽場所 三原公民館

▽内容 新たな人形芝居をつくる(講師…佐藤克明氏)

▽受講料 無料

◆淡路人形浄瑠璃教養講座

▽日時 11月19日(月) 午後7時30分

▽場所 三原公民館

▽内容 三味線について(講師…竹内有一氏)

▽受講料 無料

◆申込み(助)淡路人形協会事務局 ☎37・3020

◆淡路人形浄瑠璃名場面展(三原木偶づくり講座生作品展) 11月4日(日)まで

◆淡路人形浄瑠璃名場面展「義経千本桜 道行初音旅」 来年8月まで

園 淡路人形浄瑠璃資料館 ☎43・5037

淡路人形浄瑠璃の各種講座

◆淡路人形浄瑠璃歴史講座

▽日時 11月26日(月) 午後3時30分

▽場所 三原公民館

▽内容 蜂須賀氏の淡路支配と人形浄瑠璃(講師…武田信一氏)

▽受講料 1回3百円

ぶんかざい 南あわじの文化財

シリーズ

旧伊加利小学校北に広がる伊加利沖田遺跡は、弥生時代～室町時代にかけての遺跡です。

伊加利地区は平野が狭いものの、三原平野と四国に渡る阿那賀地区との中間に位置する交通の要衝であったと考えられます。

平成4・5年度に行った調査において、今から1600年前の古墳時代初め頃の土師器がまとまって出土しており、早い時期から集落が継続して営まれていたと考えられます。

園埋蔵文化財調査事務所 ☎42-3849



▲遺跡から出土した土師器

伊加利沖田遺跡